

気つ風のいい情報を発信

KITA SHIKARI PUBLICATION

1

JANUARY
2012 No.153



謹賀新年

あけましておめでとうございます
【今年は私の年です】

恭賀新年

代表理事組合長

佐藤
彰



平成24年（2012年）の初春を、ご家族皆様がご健勝で迎えられましたことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、春耕期の天候が思わしくなく、播種・移植作業が大きく遅れる中で初期生育が心配

されるスタートとなりました。その後の天候は、比較的順調に推移し、夏に入つてからは好天が続いて、久しぶりに雨の心配をする事無く小麦収穫作業を進める事が出来ました。しかし、期待していました新品種「きたほ

なみ」の品質が細麦傾向であり、基準反収を20%から30%ほど下回る結果となりました。加えて8月中旬と9月初めの集中豪雨により、浜益地区・厚田地区に大雨被害が発生し、年間を通して短期間に集中した降雨状況となりました。これにより、農作物の生育や品質に悪影響を及ぼす事となり、野菜・豆類等の農産物販売におきましても目標額を下回る残念な結果となりました。その様な状況下では在りましたが、農協事業全般におきまして、組合員各位のご支援ご協力をいただきました事に、心より厚くお礼申し上げます。

謹賀新年

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

監常專
監務務
常務務
監理理
監事事
監事事
監事事
監事事
監事事
監事事
監事事
監事事
勤表

藤澤 小笠原 本吉田 水原 伊豆原 笹路 木屋本 多尻 村牛 田後 藤村 佐藤

英幸義 寛史 義雄 雄靖 幸一 德信 一 喜代史 仁寿 博典 野村 一 賢一 吉康 昭一 莫正一 宏彰



230名余りの超党派の議員による交渉参加反対決議の声や、地方議会を中心とした反対意見書などを無視しての総理発言であります。

これから日本の「国としてのありよう」に関する、重大な問題を決断するには、あまりにも独断専行であり許される事ではありません。TPPは例外規定を設けない関税ゼロを原則とした交渉であり、関税対象以外にも非関税障壁と言われるBSEに関する牛肉輸入規制や金融・医療保健分野での規制制度など、多方面に亘つての規制撤廃を求められる交渉となります。

これによる国民生活への影響は、食糧の安全保障問題だけではなく、国内の経済活動に重大な影響を与える心配があると、農業以外の関係業界団体からも参加反対声明が出されています。



導的な報道がなされていますが、國にたいして情報開示を求めると共に幅広い國民反対運動として進めていかなければならぬと考えます。系統組織を挙げた更なる運動展開へ、組合員の皆さんのご協力をお願いいたします。

「絆で結ばれる日本！」昨年3月発生の東日本大震災復興が本格的に始まります。国民一人ひとりの力は限られていますが、協同組合の基本である「相互扶助」の力は、必ず東北を、そして日本を再興して行けると信じます。本年が組合員・ご家族にとりまして、幸多い一年と成りますようお祈り申し上げ年頭のご挨拶とさせていただきます。

企画管理部長	参事
金融共済部長	
営農販売部長	
購買部長	
西当別支所長	
厚田支所長	
浜益支所長	
北石狩農業協同組合青年部長	
小林正美	河村重夫
奥村勇二	白木秀樹
河村重夫	白木秀樹
荒閔淳一	松浦正則
東海林岡野貴儀	服部一則
荒閔淳一	服部一則
東海林岡野貴儀	服部一則
他部員一同	大塚裕子
他部員一同	大塚裕子
他従業員一同	千葉典曉
他従業員一同	千葉典曉
扇谷泰一同	小池曉
他従業員一同	小池曉
扇谷泰一同	他従業員一同
湯浅秀樹	本所事務所理容室店長
加藤博典	本所事務所理容室店長
理	扇谷歯科医院院長
事	本所事務所理容室店長
事	本所事務所理容室店長
理	本所事務所理容室店長
當別地区特任理事	本所事務所理容室店長
當別地区特任理事	本所事務所理容室店長
襄中につき年頭のご挨拶を失礼いたします	あけましておめでとうございます 本年も昨年と相変わらぬご愛顧をよろしくお願ひ申し上げます

新年を迎えて

北石狩農協青年部

部長　岡野貴儀



新年あけましておめでとうござ
います。皆様におかれましては輝
かしい新年を迎えたことを心
からお慶び申し上げます。また、
旧年中は当青年部活動に対しまし
て組合員の皆様とご家族、役職員
の方々の深いご理解とご協力を頂
きましたことを心よりお礼申し上
げます。さて、昨年の営農を振り
返りますと、春先の低温、夏の多
雨による生育不良など品目によつ
ては大変厳しい結果となる1年で
した。さらに畑作も戸別所得補償
制度が導入されましたが、国政に
おいてもTPP参加表明など我々
農業者にとっては先行き不透明な
状態が続いております。しかし、
我々青年部と致しましては、この

ような厳しい状況下でも部員同士
思いやり、助け合うことできることを
だからやるべきことできるのを

みんなで考え行動し、失敗しても
また明日を考えることができます。

そんな青年部を目指して頑張って
いきたいと考えております。最後

になりますが、我々青年部は、生
産者と消費者との「絆」を大切にし、
次代を担う子供達においしさと食
の大切さを伝えていきたいと考え
ております。本年も、組合員とご
家族、役職員の皆様にご指導ご協
力のほどお願い申し上げ、新年の
ご挨拶とさせて頂きます。

新年あけましておめでとうござ
います。皆様におかれましては輝
かしい新年を迎えたことを心
からお慶び申し上げます。また、
旧年中は当青年部活動に対しまし
て組合員の皆様とご家族、役職員
の方々の深いご理解とご協力を頂
きましたことを心よりお礼申し上
げます。

昨年は、年初めの大雪、春の農作
業の運れは夏の暑さで生育を取り戻
し、秋の長雨に翻弄されはしました
が一部の作物を除きほぼ平年作とな
りほつといたしました。

震感した3月の東日本大震災は
一步ずつですが元ある街並みに復
興の手が進んでいること心から応
援したいと思います。

また、震災を挟みTPPも11月
に参加に向けた各国との協議に入
ることが表明され、農民の他国民
生活の形態さえ変えるかもしだ
いと思う不安も伺えるとともに、

新年を迎えて

北石狩農協女性部

部長　大塚　裕子



食の安全性や日本経済も含め課題
も多い年になりそうです。

次代を育てる女性部としても引
き続き一人でも多くの人にTPP
断固反対の意思を広めていけたら
と思います。

女性部員一人一人の力、声は小
さいですが集まることにより力や
知恵がひとつになる、あきらめな
い頑張りが「なでしこジャパン」を
世界の頂点になり得た事と私は思
います。

最後になりますが、本年も女性
部に対し、JAをはじめ、組合員
各関係機関の皆様のご理解とご協
力のほどよろしくお願ひ申し上げ
ます。そして皆様のご健勝を祈り、
最良の辰年でありますようご祈念
申し上げ年頭の挨拶といたします。



新年明けましておめでとうござ
います。晴れやかな新春をご家族
お揃いで迎えられます事、心より
お喜び申し上げます。

昨年は、年初めの大雪、春の農作
業の運れは夏の暑さで生育を取り戻
し、秋の長雨に翻弄されはしました
が一部の作物を除きほぼ平年作とな
りほつといたしました。

震感した3月の東日本大震災は
一步ずつですが元ある街並みに復
興の手が進んでいること心から応
援したいと思います。



年頭にあたり

北海道農業協同組合中央会

会長 飛田稔章



す。JAグループは、今後とも食料供給基地である被災地の復興に向けてあらゆる支援を続けていくこと、政府の指導のもとで安全・安心な農産物を安定的に消費者の皆様にお届けすることに、今こそ協同組合の精神である「絆」を大切にする価値観のもとで、総力を挙げて取り組むことが必要です。

また、環太平洋連携協定(TPP)に関する議論は、与野

組合員をはじめJA役職員の皆様方が、希望に満ちた平成24年の新春をご家族とともに迎えられたことを心からお慶び申し上げます。昨年の北海道農業は、春先には低温・日照不足等による生育の遅れが心配されました。が6月には天候が回復傾向に向かい、降雹被害や台風による被害などによって地域や作目による差はあるものの、組合員・JAの努力が報われ総体的には平年に近い出来となりました。

さて、東日本大震災から9箇月以上が経過しましたが、復興への道筋は決して容易なものとはなつておらず、また原発事故の収束にも目途が立たず、全国の農業者や消費者は不安な日々を抱えていま

あり、組合員の営農と生活を守るためにも政府の暴走を断じて許すことできません。お金を出せば食料を確保できる時代ではなく、経済成長と引き換える時代ではありません。

今後もTPP交渉参加の正式表明を断固阻止するため、国民的理解の醸成に向け北海道の総力を挙げて強力な運動を展開してまいります。

さて、本年は「協同の力で築く『あすの食をささえる北海道農業』」を主題に開催した第26回JA北海道大会が開催され、「ともに考える道民大会を開催しました。野田首相がAPECに向け「交渉参加に向け関係各國との協議を開始し、各國が我が国に求めるものについて、さらなる情報収集に努め、十分な国民的な議論を経た上で、あくまで国益の視点に立ってTPPについての結論を得る」との方針を表明したことは、議論が全く成熟していない段階での見切り発車の何物でもなく、JAグループ北海道として強く抗議しました。

この問題は、まさに「この国のかたち」のゆくえが憂慮される事態で

ざすものであります。また、国連は平成24年を国際協同組合年とすることを宣言しました。「協同組合がよりよい社会を築きます」のスローガンのもと、協同組合の社会的役割、意義をアピールしていきましょう。

今後、景気の低迷や農業貿易交渉等の進展によっては、農業への影響が大きく懸念されますが、全道の組合員の皆様をはじめJA役職員が一

人は万人のために、万人は一人のために」という協同組合の理念をよりどころにして、JAへの結集を強め協同運動を強力に展開することにより、この苦境を打開し未来を切り開くものと確信しております。

本年も災害がなく、豊穣の出来を迎えることができ、北海道農業の発展と成長をめざし飛躍の年となりますよう心から祈念申しあげ、新年にあたってのご挨拶といたします。

JA経営では「協同と信頼の絆で築く新時代のJA」の実践によって、経営の健全化と強靭な経営基盤を確立し、組合員の期待に応じられる高度な事業機能を有するJAとなることをめ



2011年を振り返って



地区別懇談会

3月7、8、9、11日に北いしかり各地区で地区別懇談会が行われ、活発な議論が交わされました。



ALL 当別 TPP 反対集会

2月26日、白樺コミュニティーセンターで大規模なTPP反対集会が行われ、ガンバロウ三唱で集会を締めくくりました。



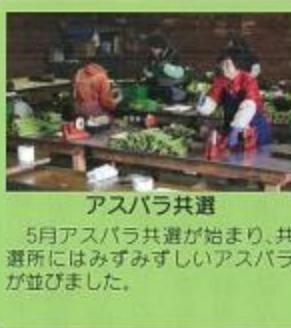
当別町和牛振興会設立 30 周年記念祝賀会

3月25日、当別町肉牛振興会設立30周年記念祝賀会が開催され、おおいに盛り上りました。



総代会

4月11日、第12回総代会が行われ、議案はすべて原案通り可決されました。



アスパラ共選

5月アスパラ共選が始まり、共選所にはみずみずしいアスパラが並びました。



子供農業体験

今年も青年部各ブロックで小学生を対象とした農業体験を行い、食に関する関心を深めてもらいました。



女性部交流会

7月14日、女性部の交流会が行われました。前日からの大雨により急きよ本所車庫で行われました。



さん・産・フェスタ 2011

開催当初は大雨が降り、一時は開催が危ぶまれましたが、その後は青空が広がり祭り日和となりました。



フラワーアレンジメント講習会

10月16日、当別花卉生産組合はフラワーアレンジメント講習会を開催。参加者は自分なりのアレンジを楽しんでいました。



ひまわり収穫祭

8月27日、ひまわり収穫祭が行われました。当日は好天に恵まれ、多くのお客様が会場に訪れました。



大盛況の直売ブース

9月10、11日とらんどでさっぽろハーベストランド収穫祭が行われ、農畜産物の直売ブースには人だかりが出来ました。



稲刈り最盛期

9月15日から米の出荷が始まりました。稲刈り直前の台風で稻が倒れた圃場もありましたが、ほぼ平年並みの収量となりました。



はなボック収穫祭

10月1日、はなボックで収穫祭が開催され、開店と同時に多くのお客様が詰めかけました。



廃プラ・廃タイヤ回収

10月24、25日に青年部で廃プラ・廃タイヤの回収作業を行い、北いしかり全体で79tを回収しました。



西当別共選人生生産部会 30 周年記念祝賀会

12月20日、西当別地区共選人生生産部会30周年記念祝賀会が行われ、歴代の会長に感謝状が贈られました。

JJA北ヒレしかり トピックス



上手に出来ました

児童は豆腐づくりをするグループと、大豆についての授業を受けるグループに分かれ交互に授業を受けました。

児童は豆腐づくりをするグループと、大豆についての授業を受けるグループに分かれ交互に授業を受けました。

11月22日、青年部当別ブロック（川辺雅洋ブロック長）は、当別小学校で小学5年生を対象に一年間の農業体験の締めくくりとして、豆腐づくり体験を実施しました。



西当別ブロックでの正月飾りづくり

今年も年末が近づき、女性部では恒例の正月飾りづくりが行われました。

11月24日に当別ブロックで正月飾りづくりが始まり、夏の間に刈り取つておいたスゲを用いて去年の事を思い出しながら一つ一つ丁寧に作り上げていました。

また、12月1日には西当別ブロックでも正月飾りづくりを開始。あらかじめ部員や地元業者を中心に取りまとめた分を作成。

12月6日、本所第一会議室で女性部と農協役職員との懇談会が開催されました。

青年部との懇談会は例年行っていますが、去年からは女性部も役職員と懇談会を始め、今年で2回目となります。

懇談会では各ブロックから

女性部も役職員と懇談会を始め、今年で2回目となります。



挨拶する大塚部長

懇談会では各ブロックから女性部も役職員と懇談会を始め、今年で2回目となります。

12月6日、本所第一会議室で女性部と農協役職員との懇談会が開催されました。

女性部と農協役職員との懇談会開催



親子で協力して調理

12月14日・16日の2日間、当別小学校6年生と保護者を対象に親子料理教室が開かれました。

これは、地元産の食材を使った料理教室を開くことで、地元にも魅力的な食材があることを知つてもらい、地産地消を進めていくことを目的に開かれました。

ホクレン親子料理教室「地産SPP豚を食べて学ぼう」

クロスワードパズル

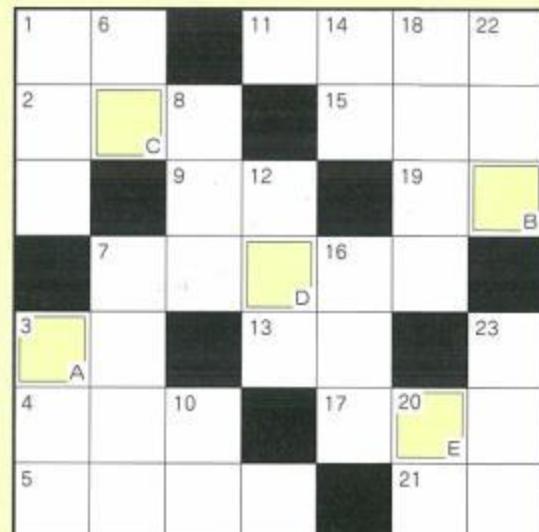
二重のマスの文字を
A～Eの順に並べてできる
言葉はなんでしょうか？

タテのカギ

- マガモを改良した家畜
- 牛や馬に食べさせます
- 派手の反対語
- 濡れた手を拭いたり汗をぬぐつたり
- 意い日はこれから出るのがつらい
- 生物や化学を学びます
- 「ABC」ではなく「abc」の方
- 液体をこして固体と分けます
- 風邪の予防にガラガラガラ
- 成人式で多くの女性が着ます
- 三人寄れば文殊の——
- 元日に——状が届いた
- 職場は主にこれをする場所です

ヨコのカギ

- 舌で感じ取ります
- 邪馬台国を治めた女王
- の入りは例年1月5～6日ごろ
- 船が停泊するときに下ろします
- 世界で一番小さな国
- 元日の神社や寺が混雑する理由
- 空に揚げて遊びます
- ベリーが乗って来ました
- 手前みそと似た意味の——自販
- せき止めに良いといわれるよい香りの果物
- 赤くて甘酸っぱい果物
- 姓氏の一つ 馬子や入鹿が有名
- 平成24年は辰（たつ）です



12月号の答え・当選者 A B C D E
(大晦日)

当選者は今月発刊の都合上、2月号にて発表
させていただきます。

郵便はがき
〒061-0295
50 JA 石狩郡当別町
北いしかり 錦町53番地
企画管理課行 57

①パズルのごとえ
②ア・住所
③氏名
④年齢
⑤意見や要望、身近にあった出来事などの情報をお寄せ下さい。紹介させていただきます。

応募方法

- 氏名や住所を伏せたい場合は、その旨ご記入願います。
- ファックス・Eメールによる応募も受付いたします。
FAX: (0133)22-2615
Eメールアドレス: kanri03@ja-kitalshikari.or.jp

締切日

平成24年1月25日(水)到着分まで

賞品

正解者の中から抽選で5名の方へJA全国共通商品券(1,000円)をさしあげます。



また、巡回訪問中には大半の方から秋蒔き小麦の播種期にも雨が多く、秋の収穫期まで影響を受けた年であつたと思われますが、皆様の営農技術と努力によって克服されたことに敬意を申し上げます。

今年は例年なく春先の長雨により耕起・播種作業など計画通り渉らず秋の収穫期まで影響を受けた年であつたと思われますが、皆様の営農技術と努力によって克服されたことに敬意を申し上げます。

また、巡回訪問中には大半の方から秋蒔き小麦の播種期にも雨が多く、秋の収穫期まで影響を受けた年であつたと思われますが、皆様の営農技術と努力によって克服されたことに敬意を申し上げます。

また、巡回訪問中には大半の方から秋蒔き小麦の播種期にも雨が多く、秋の収穫期まで影響を受けた年であつたと思われますが、皆様の営農技術と努力によって克服されたことに敬意を申し上げます。



組合員の皆様には、今年一年の農作業も終わり一段落されている事と思われます。

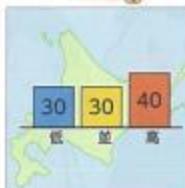
ふれあい
相談員コーナー

北海道地方の気温・降水量・降雪量 3か月予報

平成23年12月22日 札幌管区気象台

向こう3か月の予想

気温



降水量



降雪量

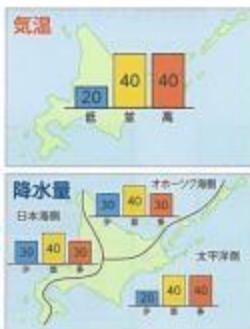


月別の予想 1~3月

1月

1月 日本海側・オホーツク海側では、平年と同様に雪りや雪の日が多いでしょう。太平洋側では、平年に比べ晴れの日が多い見込みです。

平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	11.6	18.1
網走(オホーツク海側)	15.4	12.9
釧路(太平洋側)	23.4	5.0



2月

2月 日本海側では、平年と同様に雪りや雪の日が多いでしょう。オホーツク海側・太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

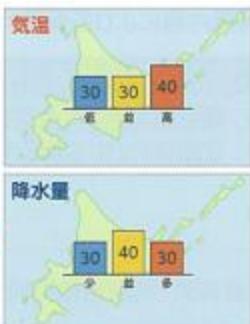
平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	12.1	16.0
網走(オホーツク海側)	17.1	8.6
釧路(太平洋側)	21.5	4.0



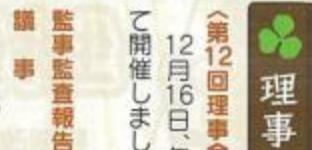
3月

3月 天気は数日の周期で変わり、日本海側は平年と同様に雪りや雪または雨の日が多く、オホーツク海側・太平洋側は平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

平年の日数	晴れ	降水
札幌(日本海側)	15.7	14.2
網走(オホーツク海側)	19.2	8.9
釧路(太平洋側)	21.2	6.4



(晴れ日数: 日照率が40%以上の日数 降水日数: 日降水量が1mm以上の日数)



理事会報告

（第12回理事会）

12月16日、午後1時30分より本所第1会議室にて開催しました

監事監査報告 講事

- 平成23年度決算方針について
- 組合と理事の契約について

三、担い手支援農地保有合理化事業参加申込について

- 不動産時価（担保）評価額の見直し（案）について
- 北海道による農業協同組合検査の回答（案）について

六、規程類の改正について

- 組合員の加入・譲渡・脱退等について

八、「全国監査機構期中監査」改善を要する事項

- に対する回答（案）について
- 九年未手当の支給について

十、役員報酬の減額について

- 各事業報告及び財務報告（平成23年11月末）、11月末決算報告

二、内部審査結果報告

- 全国監査機構期中監査概要報告
- 有価証券取得報告
- 内部監査結果報告
- 全国監査機構期中監査報告
- 第三四半期監査・隨時監査（11月）課題・検討事項に対する回答報告

報告事項



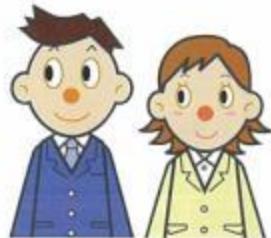
生命保険料控除制度が改正されました

税制改正により、平成24年1月1日以後に締結されたご契約より、改正後の生命保険料控除制度が適用されますので次のとおり、ご案内します。

1. おもな改正点

(1) 介護医療保険料控除の新設

これまでの「一般生命保険料控除」、「個人年金保険料控除」に加え、「介護医療保険料控除」が新設されます。



(2) 適用限度額の変更

各保険料控除の適用限度額は、所得税が40,000円、住民税が28,000円に変更になります。

また、三つの保険料控除合計の適用限度額は、所得税120,000円に変更になりますが、住民税は70,000円に据え置かれます。

<適用限度額>

平成23年12月31日以前契約 (旧制度)			平成24年1月1日以後契約 (新制度)		
	所得税	住民税		所得税	住民税
一般生命保険料控除	5万円	3.5万円	一般生命保険料控除	4万円	2.8万円
個人年金保険料控除	5万円	3.5万円	介護医療保険料控除	4万円	2.8万円
合 計	10万円	7万円	個人年金保険料控除	4万円	2.8万円
			合 計	12万円	7万円

*新制度における各保険料控除の控除額は次のとおりです。

○所得税

支払共済掛金の合計額(A)	控除額
20,000円以下	(A)の全額
20,000円超 40,000円以下	(A)×1/2 + 10,000円
40,000円超 80,000円以下	(A)×1/4 + 20,000円
80,000円超	40,000円

○住民税

支払共済掛金の合計額(A)	控除額
12,000円以下	(A)の全額
12,000円超 32,000円以下	(A)×1/2 + 6,000円
32,000円超 56,000円以下	(A)×1/4 + 14,000円
56,000円超	28,000円

*同一の保険料控除の区分(例えば一般生命保険料控除)で旧制度対象契約と新制度対象契約の両方について生命保険料控除の申告を行う場合の各保険料控除の適用限度額は、所得税40,000円、住民税28,000円となります。

(3) 各保険料控除の適用

主契約掛金、特約掛金ごとに、それぞれの保障内容により各保険料控除が適用されます。

保険料控除	該当するJA共済の共済種類(例)
一般生命保険料控除	終身共済(主契約)、養老生命共済(主契約)、こども共済(主契約)、がん共済(主契約)、定期特約、生活保障特約
介護医療保険料控除	医療共済(主契約)
個人年金保険料控除	予定利率変動型年金共済(税制適格特約が付加された契約)



2. 平成23年12月31日以前のご契約の取扱い

(1) 旧制度の適用

ご契約日が平成23年12月31日以前のご契約につきましては、(2)の場合を除き、平成24年以降も引き続き旧制度が適用されます。

(2) 契約内容に変更があった場合の取扱い

平成23年12月31日以前のご契約について、平成24年1月1日以後にご契約内容の変更があった場合(※)には、契約全体が平成24年1月1日以後に締結されたものとみなされ、新制度が適用されます。

※契約内容の変更に該当するもの

一定の特約の中途付加、転換、主契約または特約の更新

これにより、保険料控除の区分や控除額が変更されることがありますので、ご留意ください。

具体例は、次のとおりです。

① 終身共済に転換した場合(主契約掛金:100,000円)

平成23年以前にご契約された終身共済(主契約)を、平成24年以後に終身共済(主契約)に転換すると、控除額(所得税)が40,000円に減少します。

転換前	転換後
(旧)一般生命保険料控除 5万円	(新)一般生命保険料控除 4万円

※住民税の控除額は35,000円から28,000円に減少します。

② 定期特約付医療共済に転換した場合(主契約掛金:100,000円、定期特約掛金:80,000円)

平成23年以前にご契約された定期特約付終身共済(主契約+定期特約)を、平成24年以後に定期特約付医療共済(主契約+定期特約)に転換すると、主契約は介護医療保険料控除の対象になり、合計の控除額(所得税)が80,000円に増加します。

転換前	転換後
(旧)一般生命保険料控除 5万円	(新)一般生命保険料控除 4万円
	介護医療保険料控除 4万円
	合 計 8万円

※住民税の控除額は35,000円から56,000円に増加します。

③ 特約の付加により控除額が減少する場合(主契約掛金:100,000円、定期特約掛金:80,000円)

平成23年以前にご契約された終身共済(主契約)に、平成24年以後に定期特約を中途付加すると、控除額(所得税)が40,000円に減少します。

特約の付加前	特約の付加後
(旧)一般生命保険料控除 5万円	(新)一般生命保険料控除 4万円

※住民税の控除額は35,000円から28,000円に減少します。

お問い合わせは

JA北いしかり

本 所 共 濟 課 0133-23-2530
西当別支所 管理金融課 0133-26-2111
厚 田 支 所 管理金融課 0133-77-2311
浜 益 支 所 管理金融課 0133-79-2131

※記載の内容は平成23年9月末現在の税制によるものです。

今後、国税当局から新たな法令解釈が公表等された場合には、異なる取扱いとなる場合があります。

11481020276

税金のちょっとしたお知らせ

源泉所得税の納付期限と 納期の特例について

源泉徴収した所得税は、原則として、給与など実際に支払った月の翌月の**10日**までに国に納めなければなりません。

但し、納期の特例を受けている方は、1月から6月までの源泉徴収した所得税は**7月10日**、7月から12月までに源泉徴収した所得税は翌年**1月10日**それぞれ納入期限となります。

注・納入期限が休日や土曜日に当たる場合にはその休日明けの日が納入期限となります。

農業者の場合、納期の特例を受けているケースが多いとは思いますが、納入期限は繁忙期のため、忘れがちのケースが多いと思われます。

納入期日は厳守となりますので、ご確認をお願い致します。

尚、給与の支払があり、金額により源泉所得税の徴収がない場合でも0円での報告は必要です。納税がない場合でも報告義務はありますので、必要事項に記載し税務署へ提出若しくは郵送してください。



もうすぐ確定申告の時期ですね！
源泉所得税も忘れずに納税しましょう。



TAX information

JA北いしかり

本 所 経営相談課 0133-23-2530
西当別支所 管理金融課 0133-26-2111
厚田支所 管理金融課 0133-77-2311
浜益支所 管理金融課 0133-79-2131

1

JANUARY
2013
No.153

発行 北石狩農業協同組合
編集 企画管理部 企画管理課
住所 〒061-0295 石狩郡当別町錦町53番地57
電話 0133-23-2530
ホームページアドレス <http://www.ja-kitaishikari.or.jp>
Eメールアドレス kanri03@ja-kitaishikari.or.jp

KITA
ISHIKARI
PUBLICATION